



平成 18 年 2 月 27 日

各 位

会 社 名 不二サッシ株式会社
代 表 者 名 代表取締役社長 嵯 峨 明
(コード番号 5940 東証・福証)
問 合 せ 先 執行役員 経理部長 宮武憲二
(TEL: 03-5745-1212)

業績予想(平成18年3月期通期)の修正に関するお知らせ

当社は、今会計年度で固定資産の減損に係る会計基準を適用するとともに広い範囲の資産の洗い直しを実施することにいたしました。その結果、平成17年11月21日に公表しました平成18年3月期の業績予想を下記の通り修正いたします。

また、本日別途公表の中期経営4ヵ年計画等にて今後の経営施策を開示いたしましたので、併せてご参照願います。

記

(1) 平成18年3月期(個別)通期業績予想数値の修正(平成17年4月1日~平成18年3月31日)

(単位:百万円、%)

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 損 益
前回発表予想(A) (平成17年11月21日発表)	81,000	1,200	1,000
今回修正予想(B)	79,500	350	20,300
増減額(B-A)	1,500	850	21,300
増減率(%)	1.9	70.8	-
前期(平成17年3月期)実績	80,995	1,642	1,437

(2) 平成18年3月期(連結)通期業績予想数値の修正(平成17年4月1日~平成18年3月31日)

(単位:百万円、%)

	売 上 高	経 常 利 益	当 期 純 損 益
前回発表予想(A) (平成17年11月21日発表)	123,000	1,500	1,000
今回修正予想(B)	119,500	300	20,200
増減額(B-A)	3,500	1,200	21,200
増減率(%)	2.8	80.0	-
前期(平成17年3月期)実績	122,878	1,904	1,743

(3) 修正の理由

アルミ建材業界におきましては、アルミ地金等の高騰に加えて、特に、当社グループの主力商品であるビル用建材品市場において需要低迷下における企業間競争の激化により受注価格が低下するなどますます厳しい状況となっております。

当社といたしましては、受注価格の低下に歯止めをかけるべく契約適正化の推進や更なる合理化、総コストの削減などを図る一方、顧客ニーズ・市場動向に合わせた新商品の開発による販売促進、形材外販事業等非サッシ事業分野の拡大を図るなど、売上増強・収益向上に努めてまいりましたが、個別(当社)の業績につきましては、売上高は前回予想に比べて15億円(1.9%)減の795億円の見込みであります。

また、損益面ではアルミ地金等の高騰、受注価格の低下など顕著な収益悪化の兆候が見られることから、固定資産の減損に係る会計基準を適用し、広い範囲の資産価値の洗い直しを実施したことなどにより生じる特別損失が見込まれるため、当期純損益は前回予想に比べて213億円減になる見込みであります。

連結の業績に関しましても、同様の理由により修正いたします。

減損の内容に関しましては、本日別途公表の「減損会計に係る特別損失の発生について」をご参照願います。

上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は今後発生する様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以 上